

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム 福治の里

作成日:平成 27年 9月 18日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「家庭的な雰囲気の中で一人一人の生活を大切に信頼と安全の施設を目指す」ための理念が複雑で、理解と共有に個人差がある。	職員だけでなく訪問者の方にも思いが伝わる	理念の理解と共有を図るために、実施していた理念の唱和は全体会議で行い、毎日の朝礼では「笑顔と感謝の気持ち」を確認することで、職員間の意識統一を図る。また、訪問者の方々からも共感を頂けるように実践する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。